

## 平成29年度3月補正予算(No. 2)の概要

土地開発公社からの用地買戻し、特定目的基金への積立て等について補正予算を計上するとともに、執行残額の整理、継続費、繰越明許費、債務負担行為の補正等を行うもの

一般会計 総額 2,260,000千円

(単位：千円)

補正前	補正額	補正後	補正額の財源内訳	
			特定財源	一般財源
291,191,000	2,260,000	288,931,000	3,175,000	915,000

\* 歳入予算の主なもの

(単位：千円)

主 な 内 容

1	国有提供施設等所在市町村助成交付金	58,740	国有提供施設等所在市町村助成交付金 56,990 施設等所在市町村調整交付金 1,750
2	地方交付税	3,658,195	普通交付税 3,658,195
3	国庫支出金	2,161,350	障害児者自立支援給付費負担金 124,108 児童保護措置費負担金 94,610 道路維持事業補助金 74,605 道路改良事業補助金 497,043 都市計画道路等整備事業補助金 1,712,481
4	県支出金	154,411	障害児通所給付費負担金 63,414 障害児者自立支援給付費負担金 62,054 施設開設準備経費支援事業補助金 44,343 地域密着型サービス等整備助成事業補助金 219,477
5	財産収入	59,501	廃道路敷地等 44,600 普通財産一般 14,220
6	繰入金	1,645,011	産業集積促進基金繰入金 42,721 財政調整基金繰入金 1,600,000
7	諸収入	856,482	民間保育所運営資金貸付金元金収入 40,000 リニア中央新幹線地方協力受託収入 343,480 企業立地特別融資預託金元金収入 477,189
8	市債	1,216,402	地方道路等整備事業債 1,167,500 学校教育施設等整備事業債 467,500 一般単独事業債 98,600 臨時財政対策債 1,272,102 公共事業等債 1,596,000

\* 歳出予算の主なもの

(単位：千円)

1	精算返還金及び市税外過誤納還付金(財務課)	611,790	過年度に受け入れた国庫支出金の返還金等が当初の見込みを上回ることから増額するもの
2	障害児者介護給付費等(障害政策課)	256,000	障害福祉人材の処遇改善及び障害児者の介護給付等障害福祉サービスの利用に係る給付費が当初の見込みを上回ることから増額するもの

3	障害児施設措置費・給付費 (障害政策課)	172,000	障害福祉人材の処遇改善及び障害児の通所支援の利用に係る給付費が当初の見込みを上回ることから増額するもの
4	相模原麻溝公園用地購入事業 (公園課)	172,130	土地開発公社が取得した用地の一部を買戻しするもの
5	道路改良事業(市内一円) (緑土木事務所)	97,780	
6	都市計画道路整備事業(箇所指定)(道路整備課)	805,875	
7	麻溝小学校校舎等改築事業 (学校施設課)	519,540	
8	公共施設保全等基金積立金 (財務課)	100,000	公共施設の保全・活用を図る事業の財源として、公共施設保全等基金へ積立てを行うもの
9	産業集積促進基金積立金 (産業政策課)	250,000	産業集積促進条例に基づく施設整備等奨励金の財源として、産業集積促進基金へ積立てを行うもの
10	都市交通施設整備基金積立金 (交通政策課)	68,000	幹線快速バスシステムの導入推進、小田急多摩線の延伸、リニア中央新幹線新駅周辺の施設整備等に係る将来の交通施設整備の財源として、都市交通施設整備基金へ積立てを行うもの
11	市街地整備基金積立金 (都市整備課)	450,000	土地区画整理事業等の市街地整備に係る将来の財源として、市街地整備基金へ積立てを行うもの
12	学校施設整備基金積立金 (学校施設課)	200,000	学校施設を整備する事業の財源として、学校施設整備基金へ積立てを行うもの

\* 継続費の補正

【事業の進捗に伴う総事業費等の変更】 (単位：千円)

1 市道新戸相武台道路改良事業(平成27年度設定分) (道路整備課)	総額	1,855,000千円	1,280,000千円
	期間	平成27年度から平成30年度まで	
	内容	事業費の減額、年割額の変更	

\* 繰越明許費の設定(11件)

(単位：千円)

1 道路改良事業(市道相原76号道路改良事業ほか1) (道路整備課)	繰越額	233,413	国との協議及び地権者による支障物件の除却に日時を要したため、年度内の完了が困難となったもの
2 橋りょう長寿命化事業(橋りょう点検業務委託ほか3) (路政課、緑・津久井・南土木事務所)	繰越額	154,665	関係機関等との協議に日時を要したこと等により、年度内の完了が困難となったもの
3 一級河川鳩川・道保川改修事業 (河川課)	繰越額	19,867	土壌調査の結果、詳細調査を行う必要が生じたことから、年度内の完了が困難となったもの
4 広域交流拠点推進事業 (リニア駅周辺まちづくり課)	繰越額	21,500	鉄道事業者との協議に日時を要したため、年度内の完了が困難となったもの
5 都市計画道路等整備事業(県道52号(相模原町田)道路改良事業ほか1) (道路整備課)	繰越額	240,252	支障物件の除去に日時を要したため、年度内の完了が困難となったもの
6 都市計画道路整備事業(県道52号(相模原町田)道路改良事業) (道路整備課)	繰越額	365,000	地権者との協議等に日時を要したため、年度内の完了が困難となったもの

\* 債務負担行為の補正

【追加】

1 都市計画道路整備事業（債務負担行為） （道路整備課） 限度額 1,264,000千円（総額） 期 間 平成29年度から平成31年度まで	県道52号道路改良事業（北里）において、用地取得を行うに当たり、対象物件の除却に複数年度を要すること及び事業費の平準化を図るため、3カ年度の債務負担行為により用地取得を行うもの
--	--

【変更】

1 相模原麻溝公園競技場、相模原麻溝公園第2競技場、相模原麻溝公園スポーツ広場、相模原麻溝公園グラウンド指定管理経費（スポーツ課） 限度額 583,070千円 606,354千円 期 間 平成28年度から平成33年度まで	相模原麻溝公園競技場の夜間照明設備の設置に伴い、夜間運営の経費を増額するもの
--	--

国民健康保険事業特別会計（事業勘定）

総額 284,000千円

\* 歳出予算

（単位：千円）

主 な 内 容

1 国庫支出金返納金

284,000

国庫支出金の精算に伴う返納金を増額するもの

介護保険事業特別会計

総額 30,000千円

\* 歳出予算の主なもの

（単位：千円）

主 な 内 容

1 一般事務費

13,000

2 賦課徴収事務費

8,000

3 介護認定審査会経費

7,100

執行残額について整理するもの

麻溝台・新磯野第一整備地区土地区画整理事業特別会計

総額 972,000千円

\* 歳入予算

（単位：千円）

主 な 内 容

1 国庫支出金

338,400

土地区画整理事業費補助金 338,400

2 繰入金

151,500

一般会計繰入金 151,500

3 市債

482,100

公共事業等債 245,100  
一般単独事業債 237,000

\* 歳出予算

（単位：千円）

1 土地区画整理事業費

972,000

国庫補助金の交付決定額や事業進捗を踏まえ、予算額を減額するもの

\* 繰越明許費の設定

（単位：千円）

1 土地区画整理事業費

繰越額

1,276,567

関係機関等との協議に日時を要したため、年度内の完了が困難となったもの

## 簡易水道事業特別会計

総額 85,000千円

* 歳入予算の主なもの	(単位：千円)	主 な 内 容
1 国庫支出金	26,200	藤野簡易水道事業国庫補助金 26,200
2 市債	81,700	簡易水道事業債 81,700
* 歳出予算	(単位：千円)	
1 藤野簡易水道整備費	85,000	国庫補助金の交付決定額を踏まえ予算額を減額するもの

## 公共用地先行取得事業特別会計

総額 327,000千円

* 歳入予算	(単位：千円)	主 な 内 容
1 財産収入	327,000	公共用地売払収入 327,000
* 歳出予算	(単位：千円)	
1 公債費	327,000	公債管理特別会計繰出金 327,000
* 繰越明許費の設定	(単位：千円)	
1 道路用地取得事業費 (都市計画道路宮上横山線ほか2) 繰越額	134,643	支障物件の除去に日時を要したため、年度内の完了が困難となったもの

## 公債管理特別会計

総額 327,000千円

* 歳入予算	(単位：千円)	主 な 内 容
1 繰入金	327,000	公共用地先行取得事業特別会計繰入金 327,000
* 歳出予算	(単位：千円)	
1 公債費	327,000	減債基金積立金 327,000